

2009(平成21)年5月25日

Impacting the World

西南学院大学・大学院

西南学院中学校・高等学校

舞鶴幼稚園

早緑子供の園

2008(平成20)年度 事業報告書

(2008年4月1日から2009年3月31日まで)

学校法人 西南学院

西南学院の使命

学校法人西南学院は、「キリストに忠実なれ」の建学の精神に基づいて真理の探求および優れた人格の形成に励み、地域社会および国際社会に奉仕する創造的な人材を育てることを使命とする。

Mission Statement of Seinan Gakuin Educational Foundation

Seinan Gakuin, an educational institution endeavoring to be true to Christ in the pursuit of truth in academic affairs and excellence in character development, strives to equip and nurture students to serve as creative and constructive leaders in local communities and in an expanding global society.

目 次

	頁
．事業の概要	
1．各学校概要報告	
(1) 本部	1
(2) 大学	2
(3) 中学校・高等学校	4
(4) 舞鶴幼稚園	5
(5) 早緑子供の園	5
2．各学校行事報告	7
3．大学第 10 次財政計画	10
4．その他	11
財務比率比較表（大学法人）	
．主な 2008 (平成 20) 年度予算の執行状況（財務の概要）	
1．資金収支計算	12
2．消費収支計算	13
3．貸借対照表	14
4．学生数・財務比率などの推移	15
．法人の概要	
設置する学部・学科等名称及び入学・収容定員と学生数	18
組織図	19
役員・評議員・教職員の概要	20

学校法人西南学院の2008(平成20)年度の事業概要について、ご報告いたします。

．事業の概要

はじめに

西南学院は、2016年に創立100周年を迎えます。

21世紀の西南学院は、建学の精神に根ざして積極的に真理を探究し、研究やキリスト教に基づく全人格的教育・保育の活動を継続しながら、同時に激しく変化する学院内外の環境に柔軟に対応し、社会のニーズにも可能な限り応えることができる教育機関を目指します。

そのために、創立100周年とそれ以降を視野に入れた「21世紀の西南学院―課題、基本方針、計画（2008年度版）― “ Impacting the World ” ―」を作成し、それを実現するために、学生、生徒、園児、そして教職員一人ひとりの心、精神、力を養いたいと思います。

(1) 「21世紀の西南学院のテーマ」“ Impacting the World ”

世界を導く力 真理に基づいて、世界を導く力を養う。
先駆ける精神 他に先駆けて、善と正義を実行しようとする精神を養う。
思いやりの心 他者、社会、そして地球を思いやる心を養う。

(2) 充実と強化が必要な6つの課題

保育・教育の充実と強化
研究の充実と強化
施設・設備の充実と強化
財政の充実と強化
経営の充実と強化
地域貢献の充実と強化

1．各学校概要報告

(1) 本部

学院創立92周年記念行事

5月15日(木)に記念式典、記念講演会、記念昼餐会等の諸行事を実施しました。

宣教師記念碑の設置

米国南部バプテスト宣教師団から派遣され、学院でお働きいただいた宣教師の功績を称える記念碑が設置され、学院創立記念日に除幕式を行いました。記念碑は同窓会と学院が共同で製作したもので、宣教師79名の氏名及び奉職年が彫られています。

学院をあげての「地球温暖化防止対策推進委員会」の発足

省エネ法が2008年5月に公布され、大学のみならず、学院全体が規制の対象となり、学院をあげての「地球温暖化防止対策推進委員会」を常任理事会の中で立ち上げ、2008年度中に対前年比2%以上のエネルギーカットを目指して取り組みを開始しました。最初に各部署から省エネのアイデアを収集し、学院として費用をあまりかけないでできることからクールビズやウォームビズをはじめとした取り組みを始めました。また、毎月各建物別のエネルギー消費データを分析し、種々の対応を各部署の環境推進委員から毎月その建物状況を報告し、省エネの推進を行いました。

その結果、電気量は昨年4月から2月までの時点で（2008年4月に新築された大学チャペ

ルを除いて)対前年比マイナス2%、ガス使用量はマイナス9%、(上水道使用料はマイナス5%)という状況です。3月に、2009年4月から改正省エネ法施行に伴う対応として、院長をエネルギー統括者、常勤理事をエネルギー管理企画推進者として選任しました。

内部監査室の設置

10月1日より内部監査室を設置し、2009年4月からの本格稼働に向けて監査業務の調査等を行い、年間計画を作成した

小学校設置に伴う準備と校舎建築の開始

2010年4月の小学校設置に向けて、県へ設置認可申請(第一次)を行い、文部科学省へ寄附行為変更のための認可申請の準備を開始しました。開校準備のために、7名の小学校教員就任予定者の採用を行いました。また、小学校校舎の起工式を11月20日に行いました。2010年1月中旬に竣工予定です。

学院宗教主事(音楽担当)の設置

学院宗教主事(音楽担当)として、学院主催のキリスト教に関する行事などにおける音楽プロデューサー兼オルガニスト(パイプオルガン演奏)の働きを担っていただくために、2009年4月1日より設置することにしました。

仕事と家庭の両立支援に関する学院の取り組み

少子化の原因の1つに仕事と子育ての両立に対する負担感があげられることから「次世代育成支援対策推進法」が制定され、それに基づき西南学院も次世代育成支援対策に取り組んできました。

そして、「仕事と家庭の両立支援に関する行動計画(第2次)」において、より働きやすい職場環境を作るために西南学院の勤務形態に合った制度の改正を仕事と家庭の両立支援委員会(委員長:院長)で協議し、以下のとおり運用が開始されています。

1. 育児休業期間を子が3歳に達するまでとする。
2. 介護休業期間を通算186日とする。
3. 介護休業の取得条件を緩和し、186日の範囲内であれば複数回取得可能とする。
4. 看護休暇の取得単位を半日単位とする。
5. 年次有給休暇の取得単位を4分の1日単位とする。

(2) 大学

新チャペル運用開始

2008年4月6日から運用を開始しました。新チャペルは、2階建て、総座席数904席、延床面積1639.44㎡と以前よりややコンパクトな造りとなっています。外観は学院で最も歴史のある大学博物館と同様の赤レンガを使用しており、内壁には、白いレンガと共に、ステンドグラスが施され、祈りの場にふさわしい静謐な空間となっています。パイプオルガンも2009年秋には移設される予定です。

新男子寮(碧波寮)供用開始

2008年4月5日から供用を開始し、31名の入寮がありました。新碧波寮はインターネットを配備した全室個室タイプ(バス、トイレ、洗面台付)になっています。また、集団生活を通しての交友関係を築くことが出来るよう、各階に談話室を儲け、食堂、集会室、ゲストルームを設置しています。

田尻グリーンフィールド整備 西ゾーンの整備完了により使用開始

2008年10月に西ゾーンの整備が完了し、10月4日にオープニングセレモニーを開催しま

した。名称は「田尻グリーンフィールド」で、ラグビー場、アメリカンフットボール場、サッカー場、テニスコート（4面）、1周400mの陸上競技場とクラブハウスを有しています。また西ゾーンの供用開始に伴い、キャンパスと田尻グリーンフィールドを結ぶスクールバスの運行を始めました。運行は1日5往復、片道約30分です。なお、東ゾーンは、2009年11月には全面竣工する予定です。

体育館昇降機設置

2008年度に工事を行い、2009年2月28日に工事が完成いたしました。卒業式では車椅子の利用者が2階への移動のため利用しました。本件は施設整備補助金の助成を受けています。

西新グラウンド防球ネット設置

2008年度に工事を行い、2009年3月19日に完成いたしました。テニスコート南面はコンクリート柱10本、ネット面積573㎡、北西側はコンクリート柱5本、ネット面積384㎡となっています。体育会のクラブ活動や体育の授業に使用される際に、その機能を発揮しています。

校舎等耐震改修整備

西南会館（学生会館）について、2008年度に工事を行い、2008年9月30日に完成しました。本工事における耐震補強工事分は、施設整備補助金の助成を受けています。

マルチメディア教育装置設備

1号館3階部分（9教室）について、2008年度に工事を行い、2009年3月25日に完成しました。本件は、施設整備補助金の助成を受けています。

2号館、西南会館屋上防水補修工事

2号館の屋上防水工事は、2008年9月18日に工事が完成しました。なお、西南会館の屋上防水工事は、西南会館リニューアル工事の一環として行い、2008年9月30日に完成しました。

大学奨学金基金及び教育研究振興基金追加積立

大学第10次財政計画に基づき、大学奨学金基金および教育研究振興基金にそれぞれ5,000万円を組み入れました。

大学給付奨学金の増額

日本学生支援機構の奨学金の充実に伴い、本学奨学金は育英タイプの給付奨学金に重点を置き、採用枠を拡大しました。一方貸与奨学金は採用枠を縮小しています。

施設設備資金積立（西キャンパス整備）

大学第10次財政計画に基づき、西南会館を含めた西キャンパス整備費用として、2億円を基本金に組み入れました。また、大学施設設備長期計画に基づきメディア棟（仮称）建設資金として、7億円を基本金に組み入れました。

夏期日本語セミナー、短期語学研修実施

2008年度で5回目となる夏期日本語研修を7月2日（水）から8月1日（金）にかけて行い、8カ国から38名の参加がありました。座学だけではなく市内見学や長崎への研修旅行などを通して日本文化に触れる機会を用意しました。また短期語学研修は、夏期は4校に合計66名が、春期は4校に102名の学生が参加しました。

補助金獲得の取り組み

補助金獲得へ向けた取り組みについて教育研究推進機構を通じて推進しました。その結果、2008（平成20）年度経常費補助金特別補助について10件申請し、9件（その内2件は継続）が採択され、総額約2,100万円の補助金を受領しました。

また、文部科学省GPにも2件が採用されました。

(3) 中学校・高等学校

教育目標

「主を畏れることは知恵の初め。」これは旧約聖書の「箴言」にある聖句です。

知識を学ぶだけではなく、物事の善し悪しを判断する知恵と、これらをどのように社会に生かしていくかを、聖書を通して学んでいきます。

「人の嫌がることはしない」という消極的な生き方ではなく、「自分にして欲しいと願う事を隣人におこなう」という積極的な生き方を学んで欲しいと願っています。

西南学院の教育の根幹に聖書があり、ゆとりある教育と豊かな環境の中で生徒を育てるために、下記のような教育方針を定めています。

i) 他者(隣人)を思いやる愛の精神を養う。

私たちは神様に愛され望まれて生まれてきました。私たち一人ひとりに注がれている神の無限の愛を知ることが最も大切なことです。そこに私たちの出発点があります。

ii) 神から授かった賜物(能力・個性)をどう生かすか。

神様は私たちにたくさんの賜物を与えてくださいました。重要なのは、賜物の大小ではなく、それをどう生かすかということです。知識という賜物を生かすために教科指導及び進路指導にも力を注いでいますが、その知識をどう生かすかという点にまで踏み込んで教育するのが西南の特色です。

中学校・高等学校入学実績 (2009年度入試)

	志願者数	合格者数	入学者数
中学校	1,323名	514名	193名
高等学校	1,098名	735名	425名

高等学校入学者数には一貫生233名を含んでいます。

入学者数については、2009年4月現在。

主な大学合格実績 (2009.3現在)

東京大学	3名	京都大学	4名	大阪大学	6名	東京外語	1名	一橋大	2名
北海道大	1名	筑波大	2名	九州大学	57名	九州工業	11名	熊本大学	9名
西南学院	165名	早稲田大	50名	慶應義塾	30名	上智大学	17名	立命館大	75名

主な学友会活動

) 高等学校

「九州大会」

- ・男子ハンドボール部 第37回九州高等学校ハンドボール競技大会(鹿児島県)
- ・ヨット部 全九州高等学校ヨット競技大会(鹿児島県)
- ・ヨット部 第20回全九州高等学校選抜ヨット選手権大会(福岡市)
- ・弓道部 第54回全九州高等学校弓道競技大会(長崎県)
- ・陸上部 九州陸上競技選手権大会(熊本県) 走り幅跳び優勝 高武華子
- ・陸上部 全九州高校新人陸上競技大会(福岡市) 女子七種競技 松原慈深
- ・陸上部 全国陸上競技対抗選手権大会(北九州市) 女子400mリレー
- ・放送部 九州高校放送コンテスト大会(大分県) 井上智香
- ・囲碁同好会 全九州高等学校囲碁選手権大会(大分県) 山口麻理子・田口右京

「全国大会」

- ・男子ハンドボール部 第32回全国高等学校ハンドボール選抜大会(徳島県)
- ・陸上部 日本陸上競技選手権大会兼オリンピック競技代表者選手選考競技会(神奈川県)
女子走り幅跳び
- ・陸上部 全国高校陸上競技選手権大会(埼玉県) 女子走り幅跳び
- ・陸上部 日本ジュニア室内競技大会(大阪府) 女子走り幅跳び 準優勝 高武華子
- ・ラグビー部 日中韓戦日本代表メンバー 中靄隆彰
- ・物理部 日本物理学会第5回Jr.セッション(東京都) 谷崎聖弥・横田猛(横田は、09年7月開催のメキシコ大会日本代表)
- ・放送部 全国高等学校総合文化祭(群馬県) 井上智香
- ・書道部 毎日学生コンクール 毎日新聞社賞 矢野薫

「北京オリンピック」

- ・ヨット部 ヨットセーリング男子470級 第7位入賞 上野太郎(卒業生)

) 中学校

「九州大会」

- ・テニス部 第34回全九州テニス選手権大会(熊本県)
- ・陸上部 九州中学校陸上競技大会(鹿児島県) 400mリレー
- ・男子ハンドボール部 九州中学校ハンドボール競技大会(沖縄県)
- ・女子ハンドボール部 九州中学校ハンドボール競技大会(沖縄県)
- ・吹奏楽部 マーチングコンテスト九州大会(熊本県) 銀賞
- ・吹奏楽部 アンサンブルコンテスト九州大会(熊本県)

中学校棟の増築について

グラウンド側に1階から4階まで4教室を増築することになり、2008年11月に着工し、2010年1月中旬に竣工予定です。

奨学基金の設置について

修学上の経済的支援のために給付奨学金に係る規程を制定し、2008年度から基金の積み立てを開始しました。

(4) 舞鶴幼稚園

園舎2階の施設改築

クラス数増に伴い、多目的ホールを保育室に、教材室を洗面所に改築しました。

園内研究会の充実

2008年度は教師の専門能力向上のため、研究会を8回開催しました。そのうち5回は、大学及び短大より専門の講師を招き、観察や記録の方法を学び、事例の検討を行いました。

子育て支援の充実

子育て支援として本園では、預り保育や未就園児(ちびっこ)クラスを実施しています。特に、ちびっこクラスは年30回の活動を行っています。親子遊びや保護者の懇談会を企画・運営し、舞鶴幼稚園の保育をできるだけ多くの人たちに理解してもらう努力を続けています。2009年度の入会希望者が100名近くとなり、選考が避けられなくなりました。入会できなかった方のために、他の企画を2009年度から開始する予定です。

(5) 早緑子供の園

早緑子供の園創立60周年記念事業の準備

「早緑子供の園創立60周年」を2009年6月に控え、記念誌作成や記念事業の準備にとりかかりました。

クリスマス行事

西南学院中学校・高等学校多目的ホールにて、園児・保護者・卒園生・地域の方などを対象とした寺園喜基院長・園長によるクリスマスメッセージと、中学校吹奏楽部によるコンサートを行い、200名を超える参加者とともに、クリスマス行事を行うことができました。

保育雑誌「こどもと」の執筆

学習研究社より、保育雑誌「こどもと」（2009年4月創刊される月刊誌）の執筆依頼を受け、1年間4歳児の保育計画ページを担当することになり製作を始めました。

2. 各学校行事報告

〔2008(平成20)年4月1日～2009(平成21)年3月31日〕

	(1) 本部・事務局	(2) 大学
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・新任教職員オリエンテーション(2日) ・キ学教同盟西南地区協議会総会(25日:本学) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式(1日) ・オリエンテーション(2～5日) ・新碧波寮(男子寮)献堂式(4日) ・チャペル献堂式(5日) ・前期授業開始(学部・大学院7日:法科大学院2日) ・九州六大学野球春季リーグ応援合戦(18日)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・西南デー(11・18日) ・学院創立92周年記念式典(15日) ・学院創立92周年記念演奏会(24日) ・聖書に親しむ会(29日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生別科終了式(9日) ・学院創立92周年記念式典(15日) ・私立大学フォーラム(17日) ・春季キリスト教フォーカス・ウィーク(27～29日) ・大学改革フォーラム(28日)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・キ学教同盟西南地区中高聖書科研修会(12・13日:北九州) ・キ学教同盟第96回総会(13・14日:金城学院) ・早良区自衛消防隊操法大会(26日:福岡市消防学校) 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・伝道者養成に関する協議会(4日:本学) ・日本バプテスト連盟事業体懇談会(25日:連盟事務所) ・キ学教同盟事務職員夏期学校(26～28日:静岡・東山荘) ・キ学教同盟夏期研究集会(28～30日:静岡・東山荘) 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期日本語研修(2日～8月1日) ・入試説明会(5・7～11日) ・前期試験(学部;18～31日、法科大学院;23日～8月6日) ・大学院オープンキャンパスウィーク(14～19日) ・オープンキャンパス(26日)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・キ学教同盟西南地区夏期学校(4・5日:長崎) ・キ学教同盟西南地区新任教師オリエンテーション(4・5日:長崎) ・キ学教同盟西南地区校長会(5日:長崎) ・職員夏期修養会(6・7日:熊本) ・キ学教同盟西南地区事務職員研修会(19・20日:熊本) 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季休暇(1日～9月18日) ・法科大学院夏季休暇(7日～9月18日) ・留学生別科入学式(25日)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・キ学教同盟大学部会研究集会(8・9日:高崎) ・キ学教同盟西南地区教職員後継者養成プログラム(18日:福岡) 	<ul style="list-style-type: none"> ・国公私3大学共同シンポジウム(3日) ・大学院秋期入試(6日) ・教員懇談協議会・大学改革フォーラム(10日) ・後期授業開始(学部・大学院・法科大学院;19日) ・修学懇談会(20・23・28日) ・法科大学院入学者選抜試験(23日) ・前期卒業証書・学位記授与式(24日)
10月		<ul style="list-style-type: none"> ・秋季キャンパス相談会(4日) ・田尻グリーンフィールド西ゾーンオープンセレニ(4日) ・修学懇談会(5・19日) ・AO選抜入試(11日) ・論文特別入試(筆記;11日、面接;11月14日) ・3年次転・編入等、帰国子女入試(25日)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・キ学教同盟西南地区事務長会(6・7日:福岡) ・西南リコーダー・フェスティバル(8日) ・キ学教同盟学校代表者協議会(8日:東洋英和女学院) ・日本バプテスト連盟定期総会(12～14日:天城山荘) ・小学校起工式(20日) ・聖書に親しむ会(27日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全学指定校制、独自指定校制、西南女学院高推薦入試(8日) ・西南高推薦入試(筆記;8日、面接;14日) ・公募制推薦入試(13日) ・大学祭(13～16日) ・ホームカミングデー(15日)・私立大学フォーラム(15日) ・秋季キリスト教フォーカス・ウィーク(25～27日)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・キ学教同盟西南地区中高部会(2・3日:長崎) ・学院教職員クリスマス(17日) ・西南学院コミュニクリスマス(19日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院オープンキャンパスウィーク(1～6日) ・キャンドルサービス(18日) ・冬季休暇(24日～1月5日)
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・キ学教同盟西南地区校長会(22日:本学) ・キ学教同盟西南地区大学部会(23・24日:福岡) 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入試センター試験(17・18日) ・後期試験(学部;20日～2月2日、法科大学院;27日～2月18日)
2月		<ul style="list-style-type: none"> ・一般入学試験(5～7・9:10日) ・法科大学院法学既修者認定、2年次転入学試験(14・15日) ・大学院春期入試(21日)
3月		<ul style="list-style-type: none"> ・2年次転・編入、外国人入試(4日) ・ウエルカムセミナー(11日) ・西南ファカルティ・リトリート(13日) ・卒業礼拝、卒業証書・学位記授与式(19日)

	(3) 高等学校	(4) 中学校
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式(7日) ・始業式(8日) ・新入生オリエンテーション(9・10日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式(7日) ・始業式(8日) ・1年学院紹介オリエンテーション(10日) ・2年集団生活(23～25日)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・後援会総会(10日) ・中間考査(14～20日) ・学院創立92周年記念式典(15日) ・同和研修会(21日) ・前期ミッションウィーク(28～30日) ・教員聖書研究会(29日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中間考査(13・14日) ・学院創立92周年記念式典(15日) ・同和研修会(21日) ・前期ミッションウィーク(26・27日) ・後援会総会(28日) ・教員聖書研究会(29日)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・同和特設授業(5～9日) ・期末考査(20～25日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・同和特設授業(2・9日) ・クラスマッチ(3日) ・早朝読書週間(9～13日) ・期末考査(23～25日)
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツフェスティバル(2～4日) ・終業式(18日) ・前期補習(19～29日) ・訪豪研修旅行(31日～8月13日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・終業式(18日) ・中体連(19日～) ・指定者補習(28日～8月5日)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・後期補習(18～27日) ・中・高教員研修会(29日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・サマースクール(18～26日) ・中・高教員研修会(29日)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式(1日) ・文化祭(12・13日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式(1日) ・体育大会(20日)
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・中間考査(2～7日) ・2年生林間学校(20～24日) ・1・3年生遠足(24日) ・同和特設授業(27・30日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中間考査(8・9日) ・学年別遠足(10日) ・合唱発表会(31日)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・後期ミッションウィーク(5～7日) ・期末考査(27日～12月2日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・早朝読書週間(4～14日) ・後期ミッションウィーク(10～12日) ・期末考査(26～28日)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・教員聖書研究会(5日) ・フェアウェルパーティ(8日) ・クリスマス礼拝(10・11日) ・終業式(19日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員聖書研究会(5日) ・クリスマス礼拝(9日) ・終業式(19日)
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式(8日) ・専願入学試験(27日) ・専願入試合格発表(29日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式(8日) ・入学試験(15日) ・合格発表(17日)
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・前期入学試験(6日) ・前期入試合格発表(10日) ・後期入学試験(21日) ・後期入試合格発表(24日) ・期末考査(24日～3月2日) ・教職員メンタルヘルス研修(25日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学説明会(11日) ・3年修学旅行(12～14日) ・期末考査(23～25日) ・教職員メンタルヘルス研修(23日)
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業礼拝(2日) ・卒業式(3日) ・転入学試験(18日) ・入学者説明会(19日) ・終業式(19日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業礼拝(10日) ・修了式(13日) ・終業式(19日)

	(5) 舞鶴幼稚園	(6) 早緑子供の園
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・始園式(11日) ・入園式(14日) ・教会学校開始(21日) ・母の会総会(25日) ・社会見学(26日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園式、保育開始(1日) ・幼児クラス保護者懇談会(11日) ・乳児クラス保護者懇談会(18日) ・年長児社会見学1(25日) ・イースター礼拝(28日)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・預かり保育開始(8日) ・光組社会見学、父母礼拝開始(9日) ・父親参加の日(11日) ・未就園児保育開始(13日) ・ミニ講演(14日) ・学院創立92周年記念式典(15日) ・排泄懇談(16日) ・歓迎遠足(20日) ・交通安全教室(22日) ・歯科検診(29・30日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・春季総合検診(13日) ・学院創立92周年記念式典(15日) ・親子遠足(24日)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・花の日礼拝(2日) ・ミニ講演(4・18日) ・避難訓練(16日) ・光組社会見学(20日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・花の日礼拝(2日) ・年長児社会見学(4日) ・育児講座、保護者会総会、保育園で遊ぼう会、小中学生の集い(7日) ・歯科検診(13日)
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏まつり(13日) ・1学期終業(17日) ・未就園児対象ちびっこ水あそび(18日) ・夏期休暇(18～9月2日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・副園長お別れ会(2日) ・保育園で遊ぼう会(5日) ・プール開き(22日) ・さみどりこどもまつり(12日)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期保育(21～25日) ・光組合宿保育(26～28日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ説明会、小中学生の集い(22日)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期始業(3日) ・未就園児対象ちびっこどろんこあそび(10日) ・ミニ講演(17日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ(5・6日) ・年長児卒園記念製作(10日) ・幼児クラス人形劇鑑賞(16日) ・おじいさんおばあさんと遊ぶ会(19日) ・乳児クラス保育参観(26・27日)
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・新入園児願書配付開始(1日) ・運動会(11日) ・園児秋の健康診断(17日) ・月組お泊り保育(23・24日) ・光組社会見学(31日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児クラス保護者懇談会(3日) ・保育園で遊ぼう会(4日) ・秋季総合検診(7日) ・年長児社会見学(8日) ・さみどり運動会(25日) ・幼児クラスみかん狩り遠足(29日)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・願書受付(1日) ・バザー(3日) ・新入園児面接(4・5日) ・光組社会見学(6日) ・みかん狩り遠足(月・光：13日、花：6日) ・感謝祭礼拝(10日) ・避難訓練(19日) ・クリスマス礼拝(28日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・感謝祭礼拝(10日) ・入園説明会(15日) ・さみどりバザー、小中学生の集い(22日)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス祝会(花：2日、月：4日) ・クリスマス祝会(昼の部：11日、夜の部：13日) ・2学期終業(17日) ・冬期休暇(18～1月7日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・アドヴェント礼拝(1日) ・クリスマスメッセージ・コンサート、入園説明会(6日) ・星組、幼児クラス人形劇鑑賞(9日) ・幼児クラスクッキー作り(12日) ・こひつじクリスマス(13日) ・さみどりクリスマス(20日)
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・3学期始業(8日) ・親子もちつき大会(24日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生同窓会、保育園で遊ぼう会(17日) ・年長児就学相談会(23日) ・育児講座(24日)
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・未就園児クラス募集要項配付(1日) ・春を呼ぶ会(月：17日、光：19日、花：25日) ・未就園児クラス申込受付(24～26日) ・母の会総会、光組社会見学(27日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児クラス保育体験会、育児講座(14日) ・年長児社会見学(17日) ・交通安全教室(20日) ・年長児観劇会(27日)
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業礼拝(1日) ・卒業式(14日) ・終業式(16日) ・就園前健康診断(17日) ・新入園児体験入園(18日) ・子ども同窓会(20日) ・カリキュラム研究会(25・26日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児クラスお別れ会(3日) ・幼児クラス保護者懇談会(6日) ・2009年度入所児発表、面接(7日) ・幼児クラスお別れ遠足(11日) ・乳児クラス保護者懇談会(13日) ・第57回卒園式(21日) ・2008年度保育終了

3. 大学第10次財政計画（2006年度～2009年度）

西南学院大学では、教育研究水準の着実な向上を図るため、これまで数次に亘る財政計画を策定・実施してきました。2008年度は第10次財政計画の3年目にあたります。

(1)基本方針

第10次財政計画の期間は、大学の1サイクルである4年間とする。
 学費は、経済状況等を考慮し、総合的な判断から原則として改定せず、据え置くこととする。
 教育研究の質的向上を実現する財政措置と組織・制度の再整備を行う。
 施設建設及び施設拡充資金積立による財政の安定化を図る。

(2)主な実施計画事業

教育・研究の質的向上を図る資金の新設及び教育研究振興基金の増額 進行中
 キャンパス整備資金積立及び大学奨学基金の増額 進行中
 学外連携施設の建設(2006年度) 2006年度完了
 チャペル(講堂)の建設(建替え;2007年度) 2007年度完了
 田尻グリーンフィールド整備(2006年度～2009年度) 西ゾーン:2008年度供用開始、
 東ゾーン:2009年度供用予定
 男子寮の建設(建替え;2007年度) 2007年度完了
 情報処理環境の整備(2007年度) 進行中
 LL機器更新並びにCALLシステムの拡充(2007年度) 再計画中
 校舎等の耐震改修整備 進行中

(3)第10次財政計画期間の収支概算(2006年度～2009年度)

科 目		概算額(単位:千円)
収 入 の 部	帰属収入	34,635,558
	施設拡充積立金等取崩収入	3,681,831
	第9次財政計画期間からの繰越金	1,847,485
	合 計	40,164,874
支 出 の 部	消費支出	32,274,278
	資本支出	8,193,236
	予備費	200,000
	合 計	40,667,514
収・支()差額		502,640

帰属収入の構成比	
学費	84.9%
手数料	5.5%
寄附金	0.3%
補助金	5.0%
資産運用収入	0.4%
事業収入	1.1%
雑収入	2.0%
繰入金	0.8%

4. その他

(1) 財務比率比較表(大学法人)

(単位:%)

区 分		西南学院		全国平均	同系統	評価		
		2008年度	2007年度	2007年度	2007年度			
貸借対照表関係比率	自己資金は充実されているか	自己資金構成比率	自己資金 総資金	94.2	93.7	87.2	87.7	
		消費収支差額構成比率	消費収支差額 総資金	6.9	8.6	4.6	4.9	
		基本金比率	基本金 基本金要組入額	100.0	99.9	96.9	97.2	
	長期資金で固定資産は賅われているか	固定比率	固定資産 自己資金	93.2	95.8	98.5	97.0	
		固定長期適合率	固定資産 自己資金+固定負債	91.4	93.6	91.0	89.9	
	資産構成はどうか	固定資産構成比率	固定資産 総資産	87.8	89.8	85.9	85.0	
		有形固定資産構成比率	有形固定資産 総資産	62.7	63.2	60.8	61.3	
		その他の固定資産構成比率	その他の固定資産 総資産	25.0	26.6	25.1	23.7	
		流動資産構成比率	流動資産 総資産	12.2	10.2	14.1	15.0	
		減価償却比率	減価償却累計額(図書除く) 減価償却資産取得額(同)	33.7	32.0	41.8	41.9	~
		負債に備える資産が蓄積されているか	内部留保比率	運用資産 - 総負債 総資産	31.5	30.5	26.4	26.3
	運用余裕比率		運用資産 - 外部負債 消費支出	2.3	2.3	1.8	1.9	
	流動比率		流動資産 流動負債	307.0	248.2	251.2	277.8	
	前受金保有率		現金預金 前受金	291.3	328.6	299.3	303.3	
	退職給与引当預金率		退職給与引当資産 退職給与引当金	100.0	100.0	69.8	65.0	
	負債の割合はどうか	固定負債構成比率	固定負債 総資金	1.8	2.2	7.2	6.9	
		流動負債構成比率	流動負債 総資金	4.0	4.1	5.6	5.4	
		総負債比率	総負債 総資産	5.8	6.3	12.8	12.3	
		負債比率	総負債 自己資金	6.2	6.7	14.7	14.1	
	消費収支計算書関係比率	経営状況はどうか	帰属収支差額比率	帰属収入 - 消費支出 帰属収入	14.2	15.7	7.4	6.1
収入構成はどうか		学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金 帰属収入	76.8	76.5	71.6	71.3	~
		寄付金比率	寄付金 帰属収入	0.8	1.9	3.0	3.2	
		補助金比率	補助金 帰属収入	10.7	10.1	12.1	13.2	
支出構成は適切であるか		人件費比率	人件費 帰属収入	57.2	56.4	51.4	54.5	
		教育研究経費比率	教育研究経費 帰属収入	22.6	22.0	29.7	27.2	
		管理経費比率	管理経費 帰属収入	5.6	5.6	8.7	8.9	
		借入金等利息比率	借入金等利息 帰属収入	0.0	0.0	0.5	0.4	
		基本金組入率	基本金組入額 帰属収入	22.7	8.6	14.5	14.7	
減価償却費比率		減価償却費 帰属収入	7.4	7.1	11.4	9.8	~	
収入と支出のバランスはとれているか	人件費依存率	人件費 学生生徒等納付金	74.5	73.8	71.7	76.4		
	消費収支比率	消費支出 消費収入	111.0	92.3	108.3	110.0		

・(資料)平成20年度版 今日私学財政(日本私立学校振興・共済事業団)

・上表区分中、「全国」は医歯法人を除く、「同系統」は「文他複数学部;156法人」である。

・(評価) 高い値が良い 低い値が良い ~ どちらともいえない

・主な2008(平成20)年度予算の執行状況(財務の概要)
 当期の予算の執行状況について、その概要をご報告いたします。

1. 資金収支計算

資金収支計算について、その内容をご報告いたします。

資金収支総括表
 (収入の部)

科目	予算	決算	差異
学生生徒納付金収入	8,823,158	8,782,491	40,667
手数料収入	550,543	597,638	47,095
寄付金収入	71,132	82,295	11,163
補助金収入	1,062,782	1,221,103	158,321
資産運用収入	273,443	283,004	9,561
資産売却収入	2,700,000	3,600,000	900,000
事業収入	206,349	214,068	7,719
雑収入	176,573	245,328	68,755
前受金収入	1,680,390	1,802,938	122,548
その他の収入	4,038,552	4,006,446	32,106
資金収入調整勘定	1,968,606	2,107,403	138,797
当年度資金収入合計	17,614,316	18,727,908	1,113,592
前年度繰越支払資金	6,012,250	6,012,250	
収入の部合計	23,626,566	24,740,158	1,113,592

受験者数の増加により増加しました。

中高後援会等からの寄付金が増加しました。

文科省G P関連補助金や耐震改修補助金、マルチメディア設備設置補助金等により補助金が増額しました。

サブプライム問題により短期運用を多く行いました。

早期退職者による私学退職金団体交付金が増加しました。

大学入学手続き者が増加しました。

退職給与引当金繰入額の増加及び第2号基本金の取崩額が減少した差額です。

(支出の部)

科目	予算	決算	差異
人件費支出	6,647,806	6,725,452	77,646
教育研究経費支出	2,146,024	1,867,561	278,463
管理経費支出	607,226	523,980	83,246
借入金等利息支出	570	570	0
借入金等返済支出	19,993	19,992	1
施設関係支出	1,465,322	1,294,800	170,522
設備関係支出	233,632	190,765	42,867
資産運用支出	5,086,490	6,224,111	1,137,621
その他の支出	2,772,594	2,733,507	39,087
予備費	111,266		111,266
資金支出調整勘定	88,774	93,332	4,558
当年度資金支出合計	19,002,149	19,487,406	485,257
次年度繰越支払資金	4,624,417	5,252,752	628,335
支出の部合計	23,626,566	24,740,158	1,113,592

早期退職者による退職金が増加しました。

物品等の調達や業務委託内容の見直し、光熱水費等の経費節減に取り組んでいます。

西南会館耐震リニューアル工事における費用を節減しました。

債券購入を市場の動向により短期運用を行いました。

当年度資金収支差額	1,387,833	759,498	628,335
-----------	-----------	---------	---------

経常的収支計算

科目	予算	決算	差異
経常的収入(網掛け科目)	11,163,980	11,425,927	261,947
経常的支出(網掛け科目)	9,401,626	9,117,563	284,063
経常的収支差額	1,762,354	2,308,364	546,010

2. 消費収支計算

消費収支計算について、その主な内容をご報告いたします。

消費収支総括表

(消費収入の部)

(単位:千円)

科目	予算	決算	差異
学生生徒納付金	8,823,158	8,782,491	40,667
手数料	550,543	597,638	47,095
寄付金	71,132	88,916	17,784
補助金	1,062,782	1,221,103	158,321
資産運用収入	273,443	283,004	9,561
資産売却差額	1,261	1,261	0
事業収入	206,349	214,068	7,719
雑収入	251,832	247,526	4,306
帰属収入合計	11,240,500	11,436,007	195,507
基本金組入額合計	2,685,690	2,591,381	94,309
消費収入の部合計	8,554,810	8,844,626	289,816

大学奨学金にかかる徴収不能引当金を減額(戻入)しました。

(消費支出の部)

(単位:千円)

科目	予算	決算	差異
人件費	6,535,973	6,546,508	10,535
教育研究経費	2,867,203	2,588,913	278,290
(内、減価償却費)	721,179	720,896	283
管理経費	730,092	646,110	83,982
(内、減価償却費)	122,866	122,095	771
借入金等利息支出	570	570	0
資産処分差額	28,907	32,639	3,732
徴収不能引当金繰入額	0	0	0
予備費	124,952		124,952
消費支出の部合計	10,287,697	9,814,740	472,957

帰属収支差額	952,803	1,621,267	
帰属収支差額比率	8.5%	14.2%	
当年度消費収入超過額	0	0	
当年度消費支出超過額	1,732,887	970,114	
前年度繰越消費収入超過額	5,255,887	5,255,887	
基本金取崩額	0	0	
翌年度繰越消費収入超過額	3,523,000	4,285,773	

帰属収入(114.4億円)の構成比率

学納金(大学)	66.1%
学納金(中高)	10.1%
学納金(幼稚園)	0.6%
手数料	5.2%
寄付金	0.8%
補助金	10.7%
資産運用収入	2.5%
資産売却差額	0.0%
事業収入	1.9%
雑収入	2.2%

消費支出(98.2億円)の構成比率

教員人件費	44.2%
職員人件費	20.9%
役員報酬	0.4%
退職給与引当金繰入額	1.2%
教育研究経費	26.4%
(内減価償却費)	7.3%
管理経費	6.6%
(内減価償却費)	1.2%
借入金利息	0.0%
資産処分差額	0.3%
徴収不能引当金繰入額	0.0%

3. 貸借対照表

貸借対照表について、前年度からの増減の主な理由をご報告いたします。

貸借対照表

資産の部 (単位:千円)

科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	54,825,259	54,829,853	4,594
有形固定資産	39,187,835	38,571,769	616,066
その他の固定資産	15,637,424	16,258,084	620,660
流動資産	7,648,101	6,246,960	1,401,141
合 計	62,473,360	61,076,813	1,396,547

大学運動競技施設整備や田尻地区及び学生集会場用地を取得しました。

大学第10次財政計画による施設拡充引当資産と第3号基本金の増額及び長期有価証券の減少によるものです。

サブプライム等により短期有価証券が増加しました。

負債の部、基本金の部、消費収支差額の部

科 目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	1,131,890	1,330,984	199,094
流動負債	2,491,276	2,516,902	25,626
合 計	3,623,166	3,847,886	224,720
基本金	54,564,420	51,973,040	2,591,380
消費収支差額	4,285,774	5,255,887	970,113
合 計	62,473,360	61,076,813	1,396,547

借入金返済及び退職給与引当金の減少によるものです。

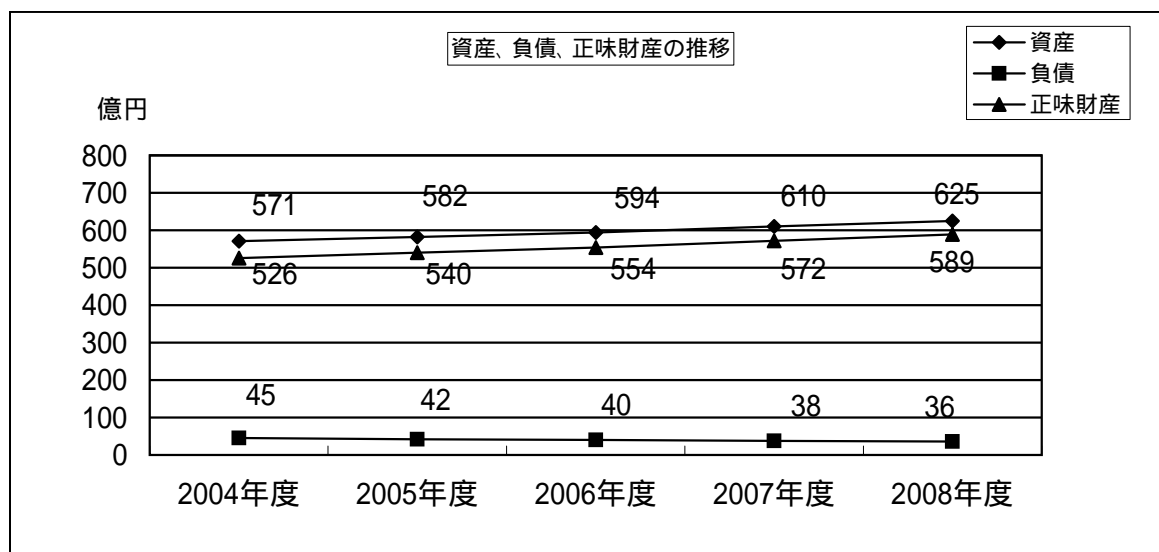
預り金の減少によるものです。

(参考)

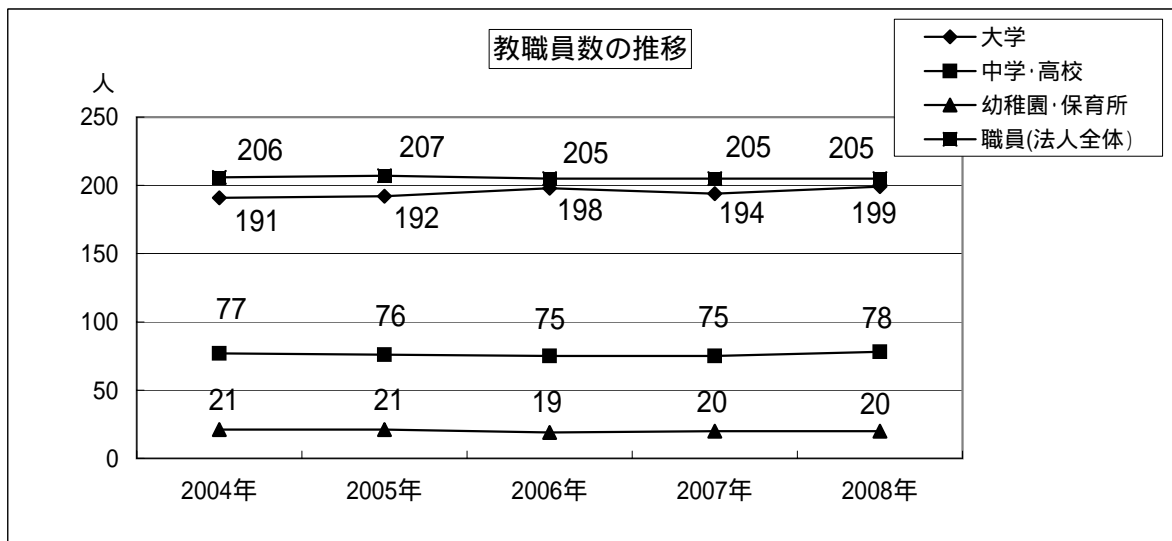
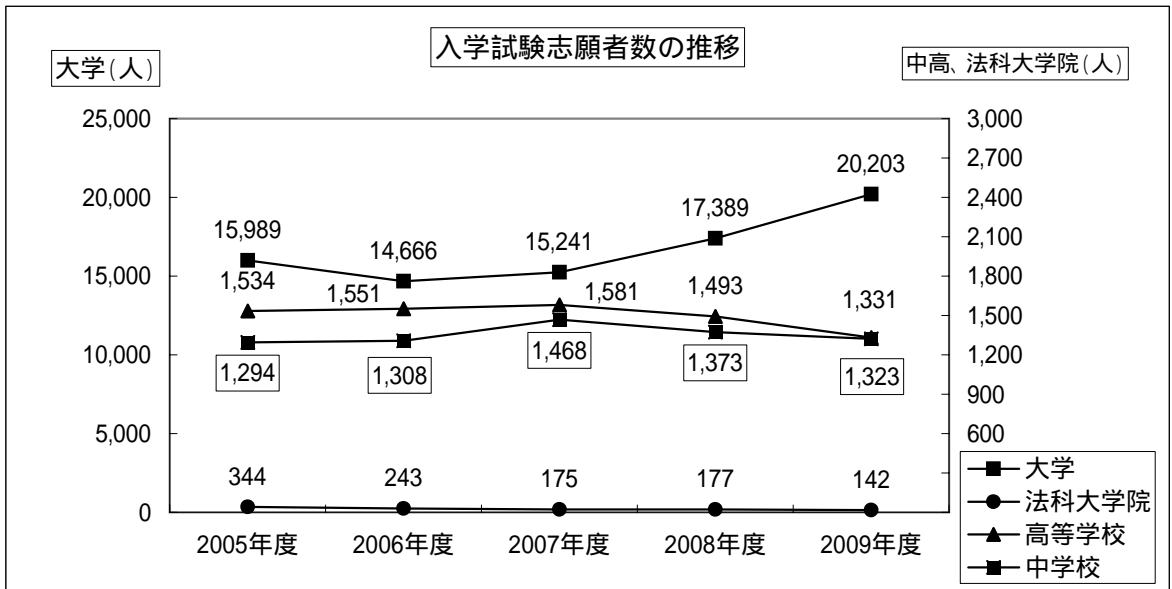
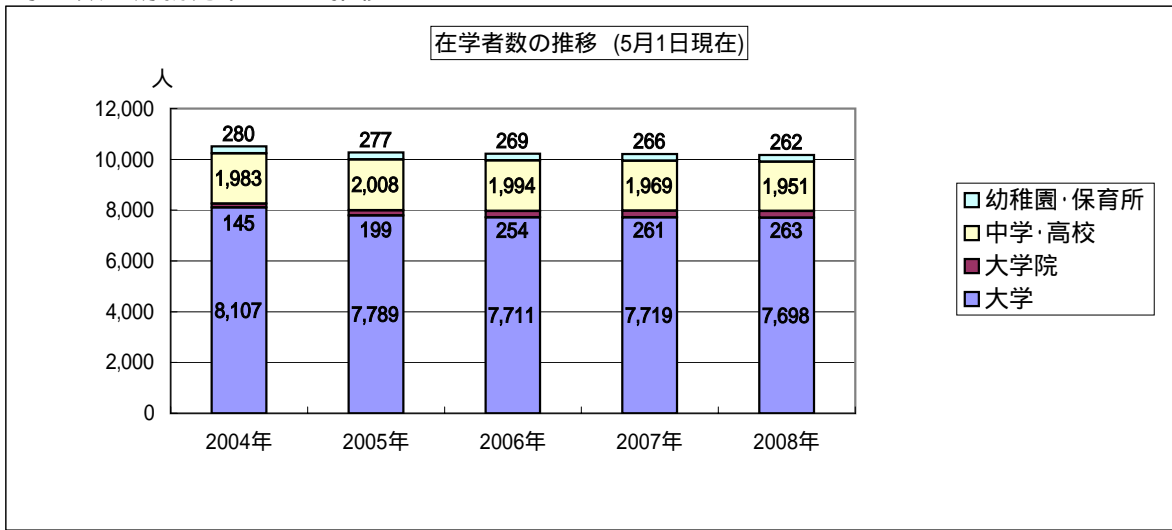
正味資産	58,850,194	57,228,927	1,621,267
------	------------	------------	-----------

正味資産 = 資産 - 負債 (= 基本金 + 消費収支差額)

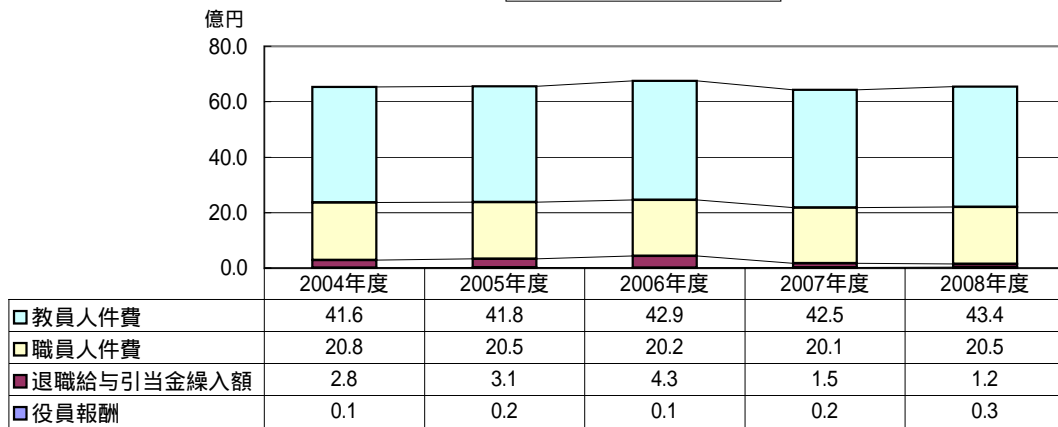
減価償却額の累計額	10,085,392	9,257,950	827,442
基本金未組入額	20,032	40,024	19,992



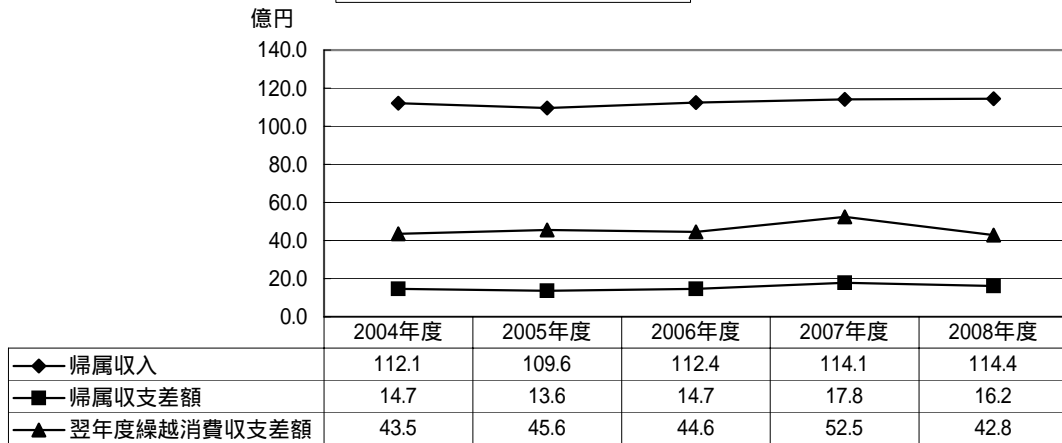
4. 学生数・財務比率などの推移



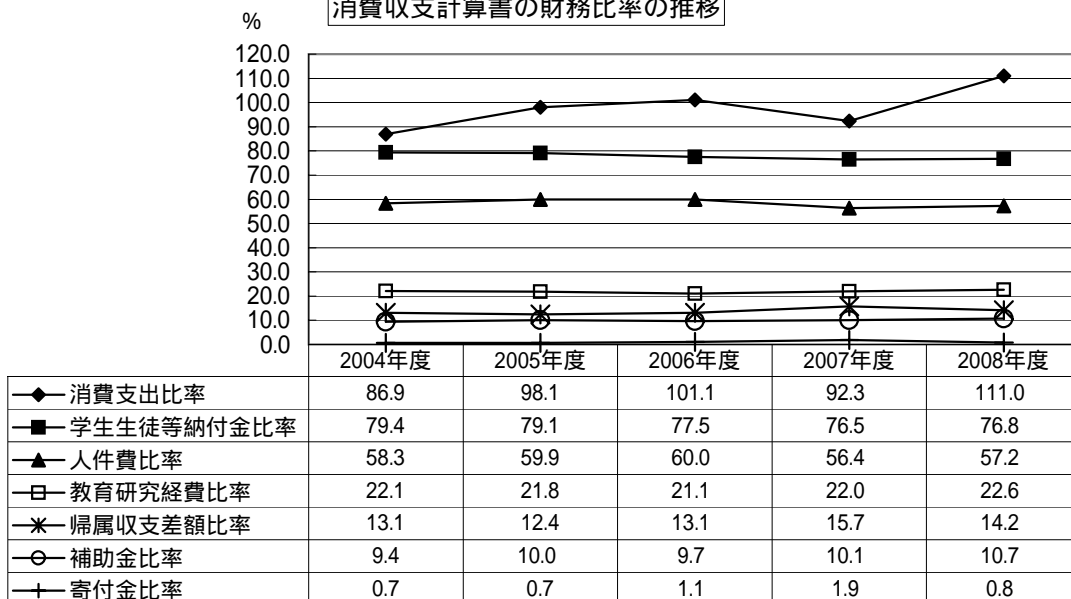
人件費(消費支出)の推移



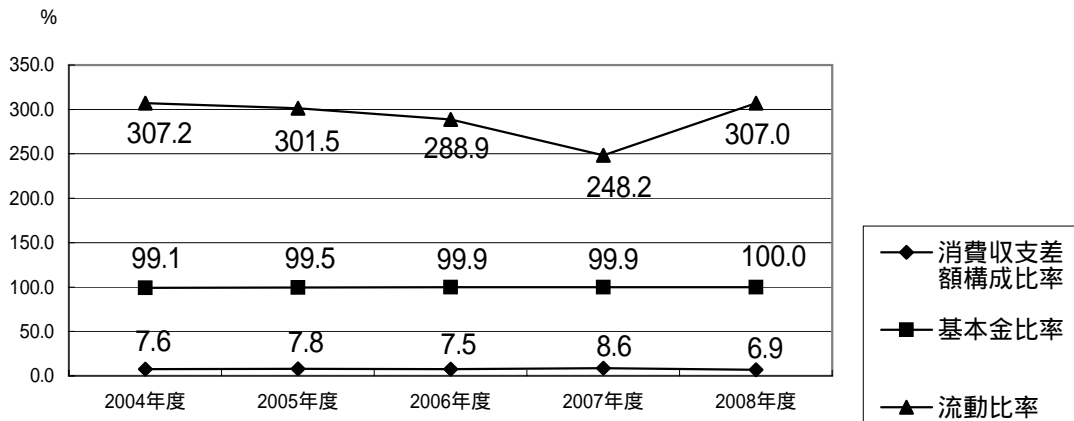
帰属収入と帰属収支差額の推移



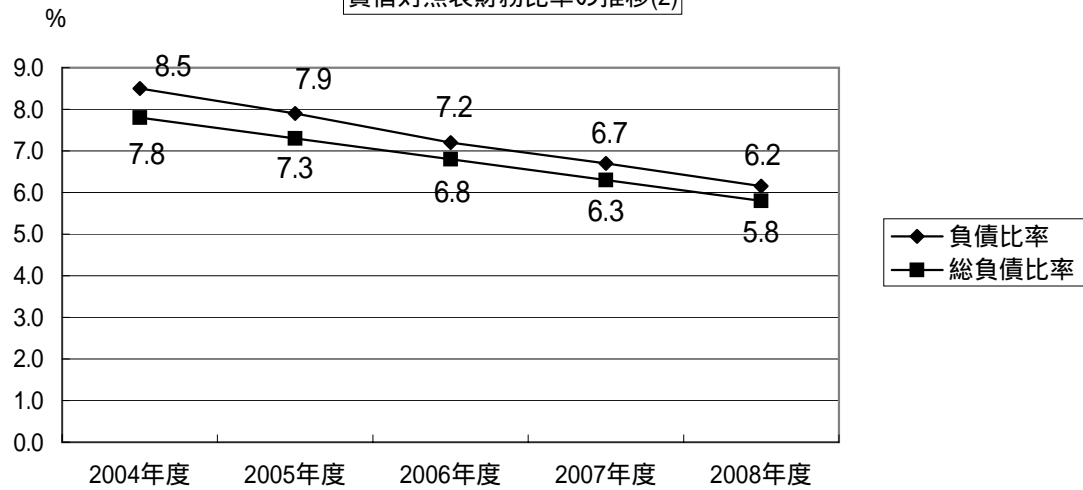
消費収支計算書の財務比率の推移



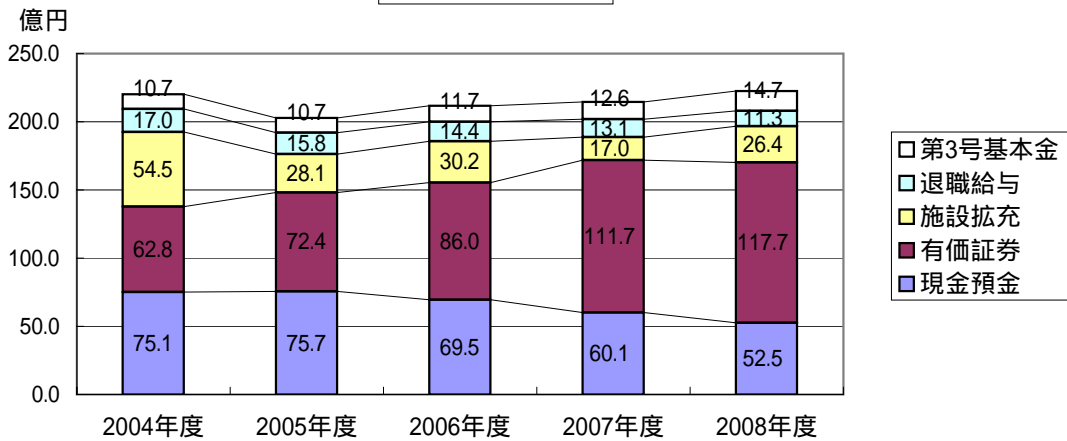
貸借対照表財務比率の推移(1)



貸借対照表財務比率の推移(2)



各種引当資産の推移



・法人の概要

設置する学部学科等名称及び入学・収容定員と学生数（2008年5月1日現在）

【大学・学部】

学部	学科	専攻	入学定員	入学者	比較	収容定員	学生数	比較
神学部	神学科		10	7	70.0%	40	40	100.0%
文学部	英文学科		100	127	127.0%	400	467	116.8%
		外国語学科						
		英語専攻	100	116	116.0%	400	480	120.0%
		仏語専攻	50	63	126.0%	200	242	121.0%
	計		150	179	119.3%	600	722	120.3%
			250	306	122.4%	1000	1,189	118.9%
商学部	商学科		150	181	120.7%	600	715	119.2%
		経営学科	150	204	136.0%	600	731	121.8%
		計	300	385	128.3%	1200	1,446	120.5%
経済学部	経済学科		200	247	123.5%	800	963	120.4%
		国際経済学科	100	120	120.0%	400	475	118.8%
		計	300	367	122.3%	1200	1,438	119.8%
法学部	法律学科		270	335	124.1%	1080	1,302	120.6%
		国際関係法学科	80	111	138.8%	320	384	120.0%
		計	350	446	127.4%	1400	1,686	120.4%
人間科学部	児童教育学科		100	107	107.0%	400	474	118.5%
		社会福祉学科	150	159	106.0%	660	725	109.8%
		計	250	266	106.4%	1060	1,199	113.1%
国際文化学部	国際文化学科		150	167	111.3%	580	700	120.7%
合計			1,610	1,944	120.7%	6,480	7,698	118.8%

・人間科学部社会福祉学科は3年次に編入学定員(30名)を設定
 ・国際文化学部国際文化学科は2006年4月開設・20名定員増()

【大学院】

研究科	専攻	博士前期(修士)課程				博士後期課程			
		入学定員	入学者	収容定員	学生数	入学定員	入学者	収容定員	学生数
法学研究科	法律学専攻	10	1	20	2	3	1	9	3
経営学研究科	経営学専攻	10	19	20	30	3	0	9	3
文学研究科	英文学専攻	10	7	20	15	3	0	9	2
	仏文学専攻	5	2	10	7	3	0	9	1
経済学研究科	経済学専攻	7	1	14	2				
神学研究科	神学専攻	7	4	14	11	2	1	6	2
人間科学研究科	人間科学専攻	10	3	20	6	3	2	9	4
国際文化研究科	国際文化専攻	10	7	20	18	3	6	9	8
	計	69	44	138	91	20	10	60	23

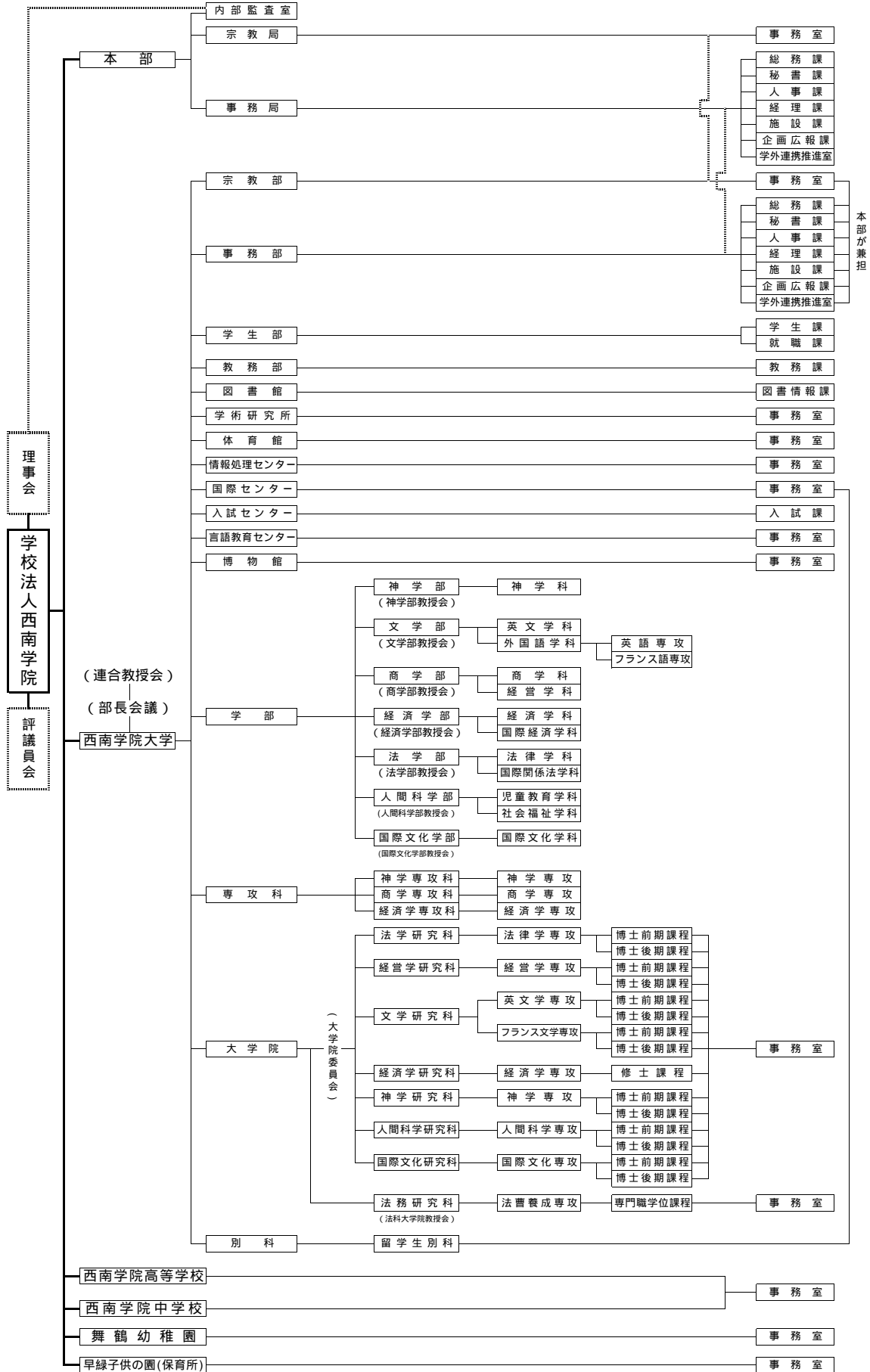
神学研究科および人間科学研究科は、博士後期課程を2007年4月に開設

研究科	専攻	専門職学位課程			
		入学定員	入学者	収容定員	学生数
法務研究科	法曹養成専攻	50	40	150	149

【高等学校、中学校、幼稚園、保育所】

区分	入学定員	入学者	比較	収容定員	生徒等数	比較
高等学校	450	442	98.2%	1,350	1,284	95.1%
中学校	200	214	107.0%	600	667	111.2%
幼稚園	-	56	-	160	153	95.6%
保育所	-	18	-	90	109	121.1%
計	-	730	-	2,200	2,213	100.6%

学校法人西南学院組織図 2009(平成21)年3月31日現在



所在地

法人本部・大学・大学院(法務研究科を含む)

〒814-8511 福岡県福岡市早良区西新六丁目2番92号 電話 092-823-3201

西南学院中学校・高等学校

〒814-8512 福岡県福岡市早良区百道浜一丁目1番1号 電話 092-841-1317

舞鶴幼稚園

〒810-0053 福岡県福岡市中央区鳥飼一丁目6番1号 電話 092-751-6650

早緑子供の園

〒810-0053 福岡県福岡市中央区鳥飼一丁目6番5号 電話 092-761-3408

役員・評議員・教職員の概要

【役員】 (2009年4月1日現在)

理事 理事長 寺園 喜基
以下理事 20名

監事 2名

【評議員】 (2009年4月1日現在)

45名(理事を含む)

【教職員】 (2009年4月1日現在)

学校等	専任教員 (保育士を 含む)	特別教員	実務家教員 (法科 大学院)	常勤講師 (外国語教 員を含む)	特任教員 (保育士を 含む)	専任職員	嘱託職員	計
本部						76	1	77
大学	184	9	4	3		86	32	318
高等学校	48			2		12	9	97
中学校	22			4				
幼稚園	9				2		2	13
保育所	8				2		3	13
計	271	9	4	9	4	174	47	518

大学嘱託職員には、社会福祉学科実習助手を含む。